

# 上越信用金庫

## 中小企業景気動向調査

### 上越市版

Vol. 41

2022/1 発行

上越信用金庫では、この程上越地域の中小企業の皆様からご協力をいただき、2021年10月～12月期の景気の現状と2022年1月～3月期の見通しを調査いたしました。対象業種は、製造業、卸売業、小売業、サービス業、建設業、不動産業の6業種です。なお、今回は2021年9月に行った前回調査結果および信金中央金庫が実施している同種の調査結果による全国平均とを比較して分析しています。

#### <調査概要>

1. 調査時点 : 2021年11月16日～12月14日
2. 調査方法 : 上越地域の営業店得意先による調査表に基づくアンケート
3. 依頼先数 : 328社(有効回答数326社・回答率99.4%)【信金中央金庫アンケート分含む】
4. 分析方法 : 各質問項目について、「増加」(良い)－「減少」(悪い)の構成比の差＝判断D.I.に基づく分析  
D.I.とは、良い割合から悪い割合を差引いた値
5. 分析値 : 各数値は、四捨五入にて表示

#### <概況>

##### ～厳しいながらも3期連続で改善～

2021年10月～12月期(今期)の業況判断D.I.は、 $\Delta 25.5$ (前回 $\Delta 28.9$ )となり、前期より3.4ポイントの改善となりました。また、全国平均においても $\Delta 19.7$ (前回 $\Delta 29.1$ )と9.4ポイントの改善となっています。当地及び全国平均ともに厳しい水準ながら3期連続で改善となっています。

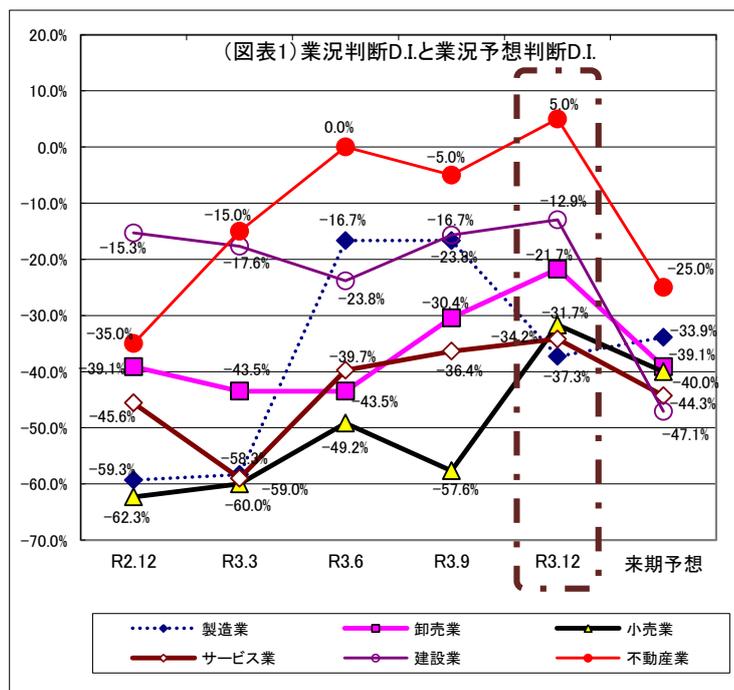
当地の2022年1月～3月期(来期)の業況予想判断D.I.は、 $\Delta 40.8$ と今期実績比で15.3ポイント低下の見通し、全国調査の来期予想は $\Delta 21.1$ を見込んでおり、1.4ポイント低下する見通しとなっています。

当地の今期の業種別業況判断D.I.を見ると、製造業を除く5業種で改善となりました。

製造業	$\Delta 37.3$ (前回 $\Delta 16.7$ )	前回比 $-20.6$
卸売業	$\Delta 21.7$ (前回 $\Delta 30.4$ )	前回比 $+8.7$
小売業	$\Delta 31.7$ (前回 $\Delta 57.6$ )	前回比 $+25.9$
サービス業	$\Delta 34.2$ (前回 $\Delta 36.4$ )	前回比 $+2.2$
建設業	$\Delta 12.9$ (前回 $\Delta 15.7$ )	前回比 $+2.8$
不動産業	5.0 (前回 $\Delta 5.0$ )	前回比 $+10.0$

全国調査では、全6業種で改善しています。

部品不足、半導体不足を原因とする売上の減少や原油価格の高騰、原材料価格、仕入価格の上昇等の影響による収益の悪化を懸念する声は多いものの、特別調査問5の結果からは、ある程度、上昇分は販売価格に転嫁できていることも伺え、当地および全国平均ともに前回に続き3期連続で今期の業況は改善しています。



～売上額、収益ともに改善、来期の収益判断D.I.は大幅な悪化の予想～

収益面では、売上額判断D. I. が△8.0（前回△9.3）と1.3ポイントの改善、収益判断D. I. は△17.2（前回△18.9）と1.7ポイント改善する結果となりました。来期の予想収益判断D. I. は△38.7と21.5ポイント悪化の見通しとなっています。

業種別の収益判断D. I. では、卸売業、サービス業、建設業、不動産業の4業種で改善となりました。

業種別の来期1月～3月期の収益予想判断D. I.では、小売業を除く5業種で悪化の予想となっています。  
 （製造業△30.5（当期実績△20.3）、卸売業△26.1（当期実績△13.0）、小売業△31.7（当期実績△40.0）、サービス業△43.0（当期実績△12.7）、建設業△52.9（当期実績△10.6）、不動産業△20.0（当期実績10.0））

～人手不足感は強まる～

人手過不足判断D. I. は、△30.4（マイナスは人手「不足」超）となり、前回（△28.0）より2.4ポイント人手不足感が強まりました。  
 全国平均は△20.8（前期△15.3）となり5.5ポイント人手不足感が強まりました。

～仕入価格が全国的に急上昇～

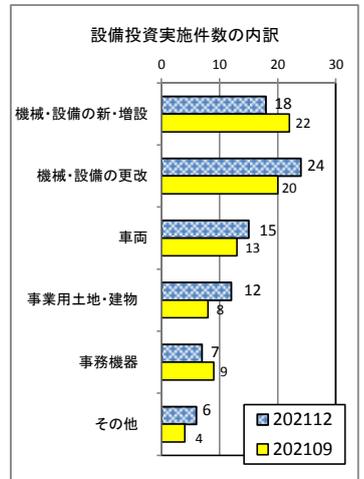
販売価格判断D. I. は、7.1（前回2.8）と4.3ポイントの上昇となりました。全国平均は、10.4（前回3.4）と7.0ポイントの上昇となりました。また、仕入価格判断D. I. は、55.5（前回42.2）となり13.3ポイント上昇し、調査開始以来初めて50ポイントを超過しました。全国平均44.2（前回29.5）も14.7ポイント上昇し、2008年以来、13年ぶりの高水準となっています。

～資金繰りはわずかに改善～

資金繰り判断D. I. は、△11.3（前回△12.4）と1.1ポイントの改善となりました。

全国平均△9.6（前回△11.0）は1.4ポイントの改善となりました。

業種別の資金繰り判断D. I. は、製造業、卸売業、サービス業、不動産業の4業種で改善となっています。



～設備投資は若干の増加～

設備投資実施企業割合は、25.2となり、前回（23.6）より1.6ポイント増加となりました。全国平均19.9（前回19.9）は横ばいでの推移となりました。

設備投資の内訳としては、機械・設備の更改24先（前回20先）、機械・設備の新・増設18先（前回22先）、車両15先（前回13先）、事業用土地・建物12先（前回8先）等となっております。

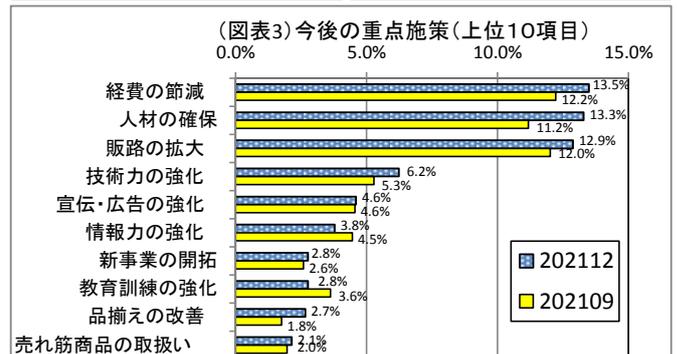
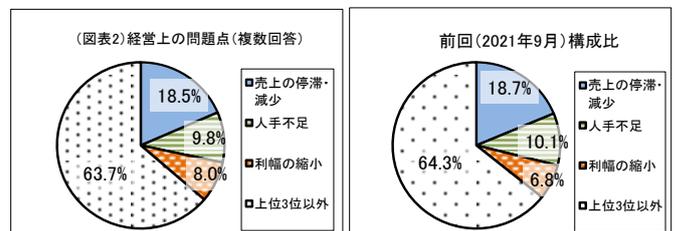
来期（予定）については、設備投資計画企業割合が20.2と5.0ポイント減少の見通しとなっています。

～経営上の問題点と重点施策～

経営上の問題点の上位3項目は、前回、前々回同様、「売上の停滞・減少」「人手不足」「利幅の縮小」となり、大きな問題点として取り上げられています。（図表2）

これら経営の問題点を踏まえた、今後の重点施策について上位3位は、「経費の節減」13.5%、「人材の確保」13.3%、「販路の拡大」12.9%となりました。

その他の項目においては「技術力の強化」「新事業の開拓」「品揃えの改善」「売れ筋商品の取扱い」は前回からポイントを増やす結果となっています。（図表3）



**<製造業>【回答企業59社】**

今期の業況判断D.I.は、 $\Delta 37.3$ （前回 $\Delta 16.7$ ）となり、20.6ポイントの悪化となりました。来期の業況予想判断D.I.は、 $\Delta 33.9$ と3.4ポイント改善の見通しとなっています。（図表1）  
 全国平均は $\Delta 18.4$ （前回 $\Delta 27.8$ ）と9.4ポイントの改善、来期は $\Delta 19.0$ と0.6ポイント低下の見通しとなっています。

製造業内の主要4業種の今期の業種別業況判断D.I.は、「食料品 $\Delta 75.0$ （前回 $\Delta 50.0$ ）」「**その他金属製品 $\Delta 6.7$** （前回 $\Delta 12.5$ ）」「**一般機械器具 $\Delta 40.0$** （前回 $\Delta 33.3$ ）」「**その他の製造業 $\Delta 42.9$** （前回 $\Delta 40.0$ ）」となり4業種全てで悪化となりました。

来期の業況予想判断D.I.は、「食料品」「**一般機械器具**」は改善、「**その他金属製品**」「**その他の製造業**」は悪化の見通しとなっています。

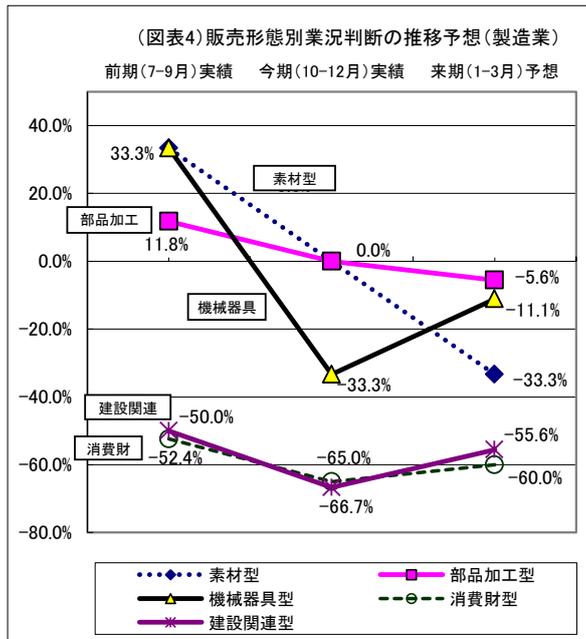
また、販売形態別の業況判断D.I.においては、「**機械器具型 $\Delta 33.3$** （前回 $\Delta 33.3$ ）」「**建設関連型 $\Delta 66.7$** （前回 $\Delta 50.0$ ）」「**消費財型 $\Delta 65.0$** （前回 $\Delta 52.4$ ）」「**素材型 $0.0$** （前回 $\Delta 33.3$ ）」「**部品加工型 $0.0$** （前回 $\Delta 11.8$ ）」と5形態全てで悪化となりました。

来期の販売形態別の業況予想判断D.I.は、「**機械器具型 $\Delta 11.1$** 」「**建設関連型 $\Delta 55.6$** 」「**消費財型 $\Delta 60.0$** 」は改善、「**素材型 $\Delta 33.3$** 」「**部品加工型 $\Delta 5.6$** 」は悪化を予想しております。（図表4）

収益判断D.I.については、 $\Delta 20.3$ （前回 $\Delta 20.0$ ）と前期比で0.3ポイントの悪化となりました。

来期の予想収益判断D.I.は $\Delta 30.5$ と10.2ポイント悪化の見通しとなっています。

雇用面では、人手過不足判断D.I.が $\Delta 30.5$ （前回 $\Delta 25.0$ ）と人手不足感は強まっています。



**<卸売業>【回答企業23社】**

今期の業況判断D.I.は、 $\Delta 21.7$ （前回 $\Delta 30.4$ ）と8.7ポイントの改善となりました。来期の業況予想判断D.I.は $\Delta 39.1$ となっており、悪化の見通しとなっています。（図表1）

全国平均 $\Delta 26.2$ （前回 $\Delta 36.5$ ）は10.3ポイント改善、来期は $\Delta 29.4$ と3.2ポイント低下の見通しとなっています。

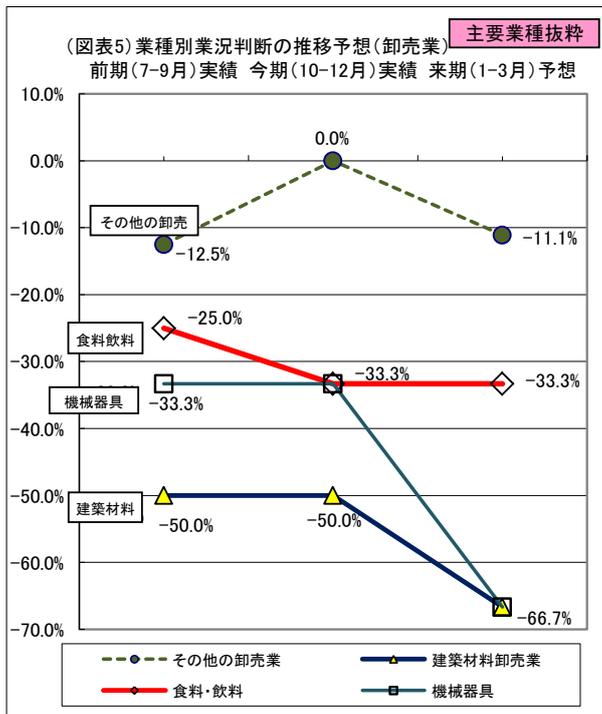
卸売業内の今期の業種別業況判断D.I.（上位4業種）は「**その他の卸売業 $0.0$** （前回 $\Delta 12.5$ ）」は改善、「**機械器具 $\Delta 33.3$** 」「**建築材料 $\Delta 50.0$** 」は横ばい、「**食料飲料 $\Delta 33.3$** （前回 $\Delta 25.0$ ）」は悪化となりました。

来期の業種別業況予想判断D.I.は、「**食料飲料**」は横ばい、「**機械器具 $\Delta 66.7$** 」「**建築材料 $\Delta 66.7$** 」「**その他の卸売業 $\Delta 11.1$** 」は悪化の見通しとなっています。（図表5）

収益面では売上判断D.I.は $\Delta 17.4$ （前回 $\Delta 30.4$ ）と13.0ポイント改善、収益判断D.I.は $\Delta 13.0$ （前回 $\Delta 17.4$ ）と4.4ポイント改善となっています。

来期の予想収益判断D.I.は $\Delta 26.1$ と13.1ポイント悪化の見通しとなっています。

雇用面では、人手過不足判断D.I.が $\Delta 17.4$ （前回 $0.0$ ）となり17.4ポイント人手不足感は強まっています。



## <小売業>【回答企業60社】

今期の業況判断D. I. は、 $\Delta 31.7$ （前回 $\Delta 57.6$ ）と25.9ポイントの大幅な改善となりました。来期の業況予想判断D. I. は $\Delta 40.0$ と8.3ポイント悪化する予想となっています。（図表1）  
 全国平均 $\Delta 37.7$ （前回 $\Delta 46.9$ ）は9.2ポイント改善、来期は $\Delta 35.9$ とさらに1.8ポイント改善を予想しています。

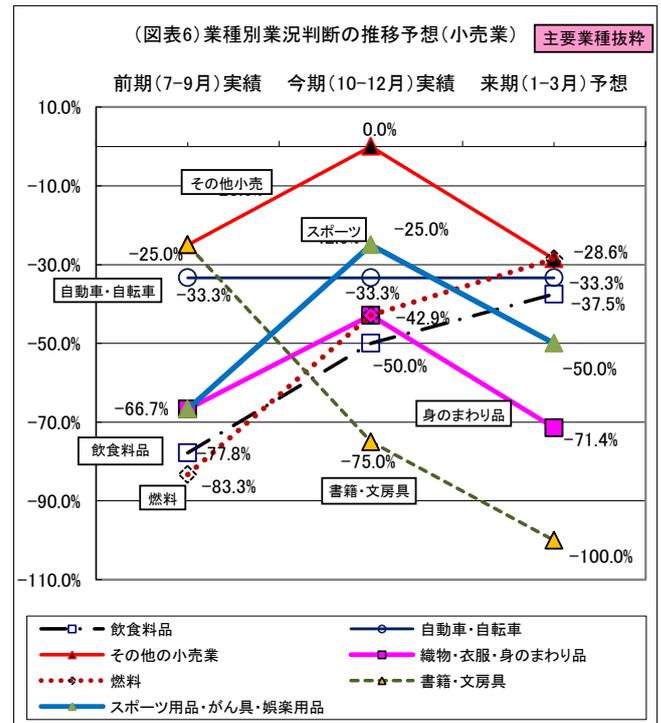
小売業内の今期の業種別業況判断D. I. は、上位7業種のうち、「衣服・身のまわり品」「食料品」「燃料」「スポーツ用品・がん具」「その他小売業」の5業種で改善、「自動車・自転車」は横ばい、「書籍・文房具」は悪化する結果となりました。

また、来期の業種別業況予想判断D. I. は、「食料品」「燃料」は改善、「自動車・自転車」は横ばい、「衣服・身のまわり品」「書籍・文房具」「スポーツ用品・がん具」「その他小売業」は悪化する見通しとなっています。（図表6）

収益面では、売上額判断D. I. が $\Delta 16.7$ （前回 $\Delta 15.3$ ）と1.4ポイント悪化、収益判断D. I. は $\Delta 40.0$ （前回 $\Delta 32.2$ ）と7.8ポイントの悪化となりました。

来期の予想収益判断D. I. は $\Delta 31.7$ と8.3ポイント改善の見通しとなっています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が $\Delta 18.3$ （前回 $\Delta 15.3$ ）となり、人手不足感は強まっています。



## <サービス業>【回答企業79社】

今期の業況判断D. I. は、 $\Delta 34.2$ （前回 $\Delta 36.4$ ）と2.2ポイントの改善となっています。来期の業況予想判断D. I. は $\Delta 44.3$ と10.1ポイント悪化する予想となっています。（図表1）  
 全国平均 $\Delta 26.7$ （前回 $\Delta 39.8$ ）は、13.1ポイント改善、来期は $\Delta 26.3$ とさらに0.4ポイント改善の見通しとなっています。

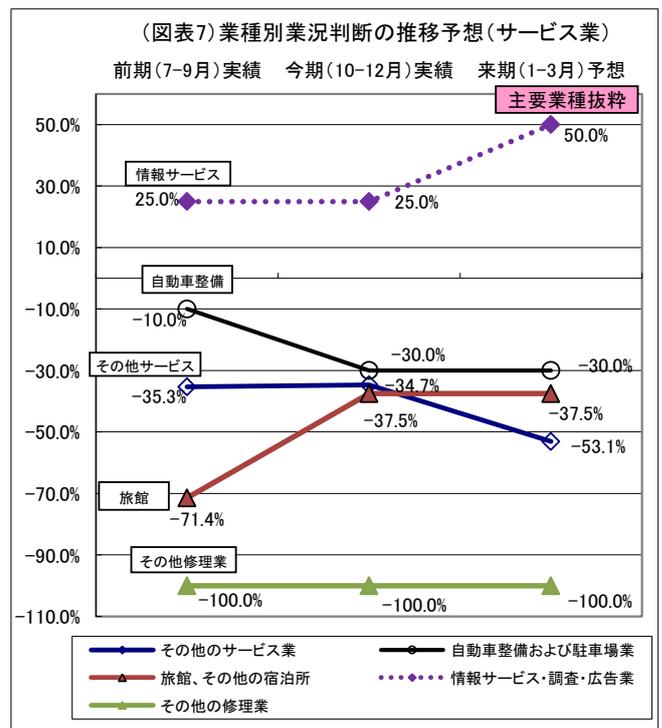
サービス業内の上位5業種の今期の業種別業況判断D. I. は、「旅館業 $\Delta 37.5$ （前回 $\Delta 71.4$ ）」「その他のサービス業 $\Delta 34.7$ （前回 $\Delta 35.3$ ）」は改善、「その他の修理業 $\Delta 100.0$ 」「情報サービス25.0」は横ばい、「自動車整備業 $\Delta 30.0$ （前回 $\Delta 10.0$ ）」は悪化となりました。

また、来期の業種別業況予想判断D. I. では、「情報サービス50.0」は改善、「旅館業」「自動車整備業」「その他の修理業」は横ばい、「その他のサービス業 $\Delta 53.1$ 」は悪化を予想しております。（図表7）

収益判断D. I. は、 $\Delta 12.7$ （前回 $\Delta 13.0$ ）と0.3ポイントの改善となりました。

来期の予想収益判断D. I. は $\Delta 43.0$ と30.3ポイントの大幅な悪化の見通しとなっています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が $\Delta 34.2$ （前回 $\Delta 22.1$ ）となり、前回に続き人手不足感は強まっています。



**<建設業>【回答企業85社】**

今期の業況判断D. I. は、 $\Delta 12.9$  (前回 $\Delta 15.7$ ) と2.8ポイントの改善となりました。  
 来期の業況予想判断D. I. については $\Delta 47.1$  と34.2ポイント悪化の見通しとなっています。(図表1)  
 全国平均 $\Delta 1.2$  (前回 $\Delta 8.5$ ) は、7.3ポイントの改善、来期は $\Delta 6.9$  と5.7ポイント低下の見通しとなっています。

建設業内の今期の業種別業況判断D. I. は、「職別工事業  $\Delta 3.8$  (前回 $\Delta 10.7$ )」「設備工事業  $\Delta 38.5$  (前回 $\Delta 58.3$ )」は改善、「総合工事業  $\Delta 10.9$  (前回 $\Delta 7.0$ )」は悪化となりました。

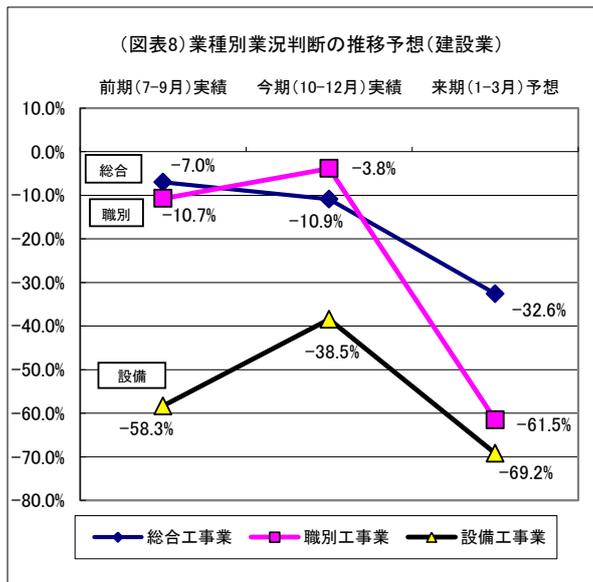
来期の業況予想については、「総合工事業  $\Delta 32.8$ 」「職別工事業  $\Delta 61.5$ 」「設備工事業  $\Delta 69.2$ 」と3業種全てで悪化の見通しとなっています。

(図表8)

収益判断D. I. については、 $\Delta 10.6$  (前回 $\Delta 14.5$ ) と3.9ポイントの改善となりました。

来期の予想収益判断D. I. は $\Delta 52.9$ の予想で、42.3ポイントの大幅な悪化の見通しとなっています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が $\Delta 45.9$  (前回 $\Delta 54.2$ ) と8.3ポイント人手不足感は弱まったものの、慢性的な人手不足の厳しい状況が続いています。



**<不動産業>【回答企業20社】**

今期の業況判断D. I. は、5.0 (前回 $\Delta 5.0$ ) と10.0ポイント改善しました。

来期の業況予想判断D. I. は $\Delta 25.0$ と悪化の見通しとなっています。(図表1)

全国平均 $\Delta 1.5$  (前回 $\Delta 8.6$ ) は7.1ポイントの改善、来期は $\Delta 4.2$  と2.7ポイント低下の見通しとなっています。

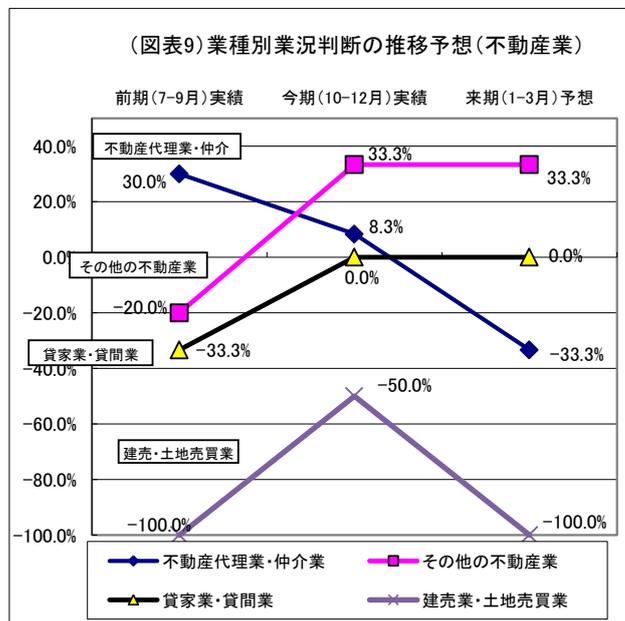
不動産業内の業種別では、「貸家業・貸間業0.0 (前回 $\Delta 33.3$ )」「建売・土地売買業 $\Delta 50.0$  (前回 $\Delta 100.0$ )」「その他の不動産業33.3 (前回 $\Delta 20.0$ )」は改善、「不動産代理業・仲介業8.3 (前回30.0)」は悪化となりました。

来期の業況予想D. I. は、「貸家業・貸間業」「その他の不動産業」は横ばい、「建売・土地売買業 $\Delta 100.0$ 」「不動産代理業・仲介業 $\Delta 33.3$ 」は悪化の見通しとなっています。(図表9)

収益判断D. I. については、「10.0 (前回 $\Delta 20.0$ )」と30.0ポイントの改善となりました。

また、来期の予想収益判断D. I. については $\Delta 20.0$ と30.0ポイント悪化の予想となっています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が0.0 (前回 $\Delta 20.0$ ) となり、人手不足の状況は改善されています。



以上

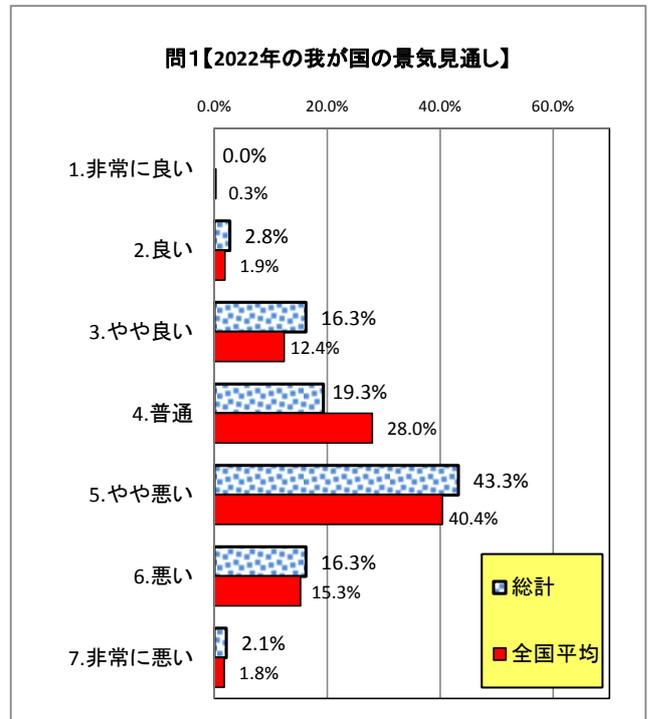
**特別調査の結果について  
～2022年(令和4年)の経営見通し～**

例年、10～12月期調査においては、来年の経営見通しについて定点観測を行っています。今回は、例年通り来年（2022年）の経営見通しについて調査するとともに、仕入価格・原材料価格の上昇への対応についても調査しました。

なお、複数回答の設問については、項目合計が100%をこえることがありますのでお含みおき下さい。

**【問1】**貴社では、2022年の日本の景気をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

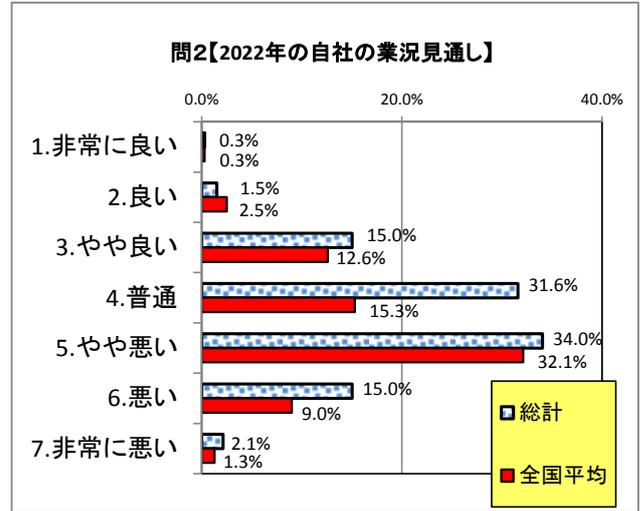
2022年の我が国の景気見通しについては、「良い」（「非常に良い」・「良い」・「やや良い」の合計）と回答する割合が19.0%、「悪い」（「やや悪い」・「悪い」・「非常に悪い」の合計）が61.7%となりました。  
この結果、「良い－悪い」は△42.6と、1年前の調査（△85.9）と比べて43.3ポイントの大幅改善となりました。  
全国調査でも「良い－悪い」は39.0ポイントの大幅改善となっています。  
また全国調査の結果によると、1992年の同調査開始以来の平均（△55.7）は上回ったものの、コロナ前の水準は下回っています。



問1	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
良い(A) 1～3合計	27.1%	21.7%	18.3%	19.0%	9.4%	35.0%	19.0%	14.5%
1.非常に良い	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%
2.良い	6.8%	0.0%	3.3%	1.3%	1.2%	5.0%	2.8%	1.9%
3.やや良い	20.3%	21.7%	15.0%	17.7%	8.2%	30.0%	16.3%	12.4%
4.普通	13.6%	26.1%	13.3%	22.8%	21.2%	25.0%	19.3%	28.0%
悪い(B) 5～7合計	59.3%	52.2%	68.3%	58.2%	69.4%	40.0%	61.7%	57.5%
5.やや悪い	33.9%	39.1%	46.7%	35.4%	58.8%	30.0%	43.3%	40.4%
6.悪い	22.0%	13.0%	21.7%	16.5%	10.6%	10.0%	16.3%	15.3%
7.非常に悪い	3.4%	0.0%	0.0%	6.3%	0.0%	0.0%	2.1%	1.8%
良い(A)－悪い(B)	△32.2%	△30.4%	△50.0%	△39.2%	△60.0%	△5.0%	△42.6%	△43.0%
昨年の調査結果	△78.0%	△100.0%	△91.8%	△87.3%	△87.1%	△65.0%	△85.9%	△82.0%
全国平均	△38.6%	△43.1%	△52.4%	△44.4%	△43.8%	△36.5%		

【問2】貴社では、2022年の自社の業況(景気)をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

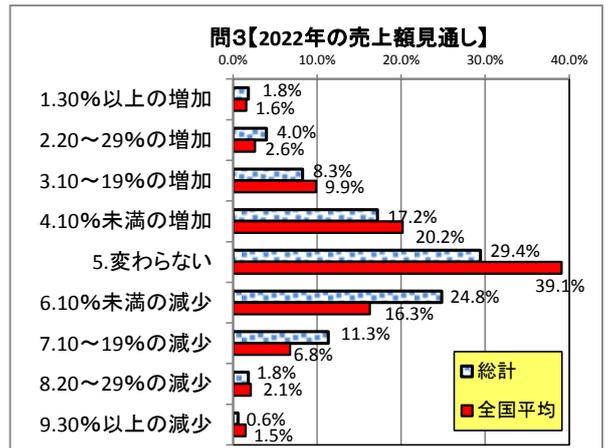
2022年の自社の業況見通しについては、「良い-悪い」が△34.4となり、1年前の調査(△63.0)に比べて28.6ポイントの改善となりました。全国調査でも31.1ポイントの大幅な改善となっています。  
また、全国調査の結果については、1992年の同調査開始以来の平均(△41.1)を上回ったものの、コロナ前の水準を下回っています。



問2	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
良い(A) 1~3合計	27.1%	17.4%	11.7%	22.8%	5.9%	25.0%	16.9%	15.3%
1.非常に良い	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%	0.0%	0.3%	0.3%
2.良い	5.1%	0.0%	1.7%	0.0%	0.0%	5.0%	1.5%	2.5%
3.やや良い	22.0%	17.4%	10.0%	21.5%	5.9%	20.0%	15.0%	12.6%
4.普通	18.6%	39.1%	33.3%	27.8%	38.8%	40.0%	31.6%	42.3%
悪い(B) 5~7合計	54.2%	43.5%	53.3%	49.4%	55.3%	35.0%	51.2%	42.4%
5.やや悪い	25.4%	30.4%	38.3%	25.3%	47.1%	30.0%	34.0%	32.1%
6.悪い	27.1%	13.0%	13.3%	17.7%	8.2%	5.0%	15.0%	9.0%
7.非常に悪い	1.7%	0.0%	1.7%	6.3%	0.0%	0.0%	2.1%	1.3%
良い(A)-悪い(B)	△27.1%	△26.1%	△41.7%	△26.6%	△49.4%	△10.0%	△34.4%	△27.1%
昨年の調査結果	△62.7%	△69.6%	△68.9%	△73.4%	△61.2%	△5.0%	△63.0%	△58.2%
全国平均	△22.2%	△31.9%	△40.2%	△30.2%	△23.4%	△13.6%		

【問3】2022年において貴社の売上額の伸び率は、2021年に比べておおよそどのくらいになると見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

2022年の自社の売上額見通し(伸び率)を「増加-減少」で見ると、△7.4となり1年前の調査(△27.8)に比べて20.4ポイント上昇しています。  
全国調査では1年前の調査(△29.3)に比べて36.9ポイント上昇し+7.6となり、増加が減少を上回ったのは3年ぶりとなりました。地域別では、東北を除くすべての地区でプラスの見通しとなっています。

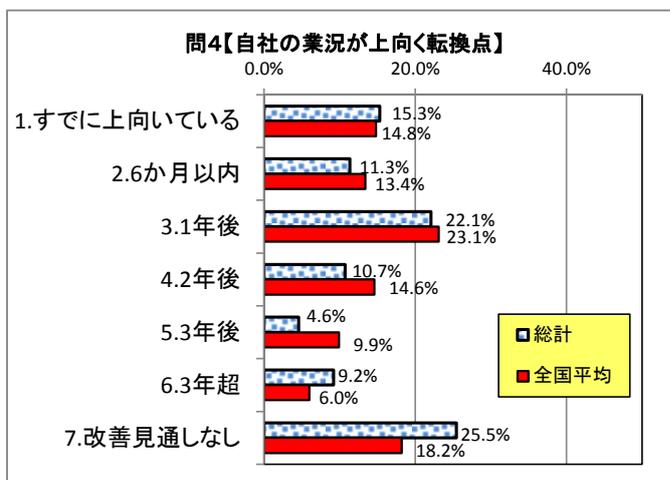


問3	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
増加(A) 1~4合計	28.8%	39.1%	23.3%	48.1%	18.8%	40.0%	31.3%	34.2%
1.30%以上の増加	3.4%	0.0%	0.0%	2.5%	2.4%	0.0%	1.8%	1.6%
2.20~29%の増加	3.4%	0.0%	3.3%	7.6%	2.4%	5.0%	4.0%	2.6%
3.10~19%の増加	8.5%	8.7%	5.0%	10.1%	5.9%	20.0%	8.3%	9.9%
4.10%未満の増加	13.6%	30.4%	15.0%	27.8%	8.2%	15.0%	17.2%	20.2%
5.変わらない	32.2%	34.8%	36.7%	25.3%	24.7%	30.0%	29.4%	39.1%
減少(B) 6~9合計	39.0%	26.1%	38.3%	26.6%	55.3%	30.0%	38.7%	26.7%
6.10%未満の減少	22.0%	13.0%	26.7%	17.7%	37.6%	15.0%	24.8%	16.3%
7.10~19%の減少	10.2%	13.0%	11.7%	6.3%	15.3%	15.0%	11.3%	6.8%
8.20~29%の減少	5.1%	0.0%	0.0%	1.3%	2.4%	0.0%	1.8%	2.1%
9.30%以上の減少	1.7%	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%	0.0%	0.6%	1.5%
増加(A)-減少(B)	△10.2%	13.0%	△15.0%	21.5%	△36.5%	10.0%	△7.4%	7.6%
昨年の調査結果	△16.9%	△13.0%	△45.9%	△27.8%	△35.3%	10.0%	△27.8%	△29.3%
全国平均	14.7%	7.7%	△2.4%	9.3%	2.0%	8.1%		

【問4】貴社では、自社の業況が上向き転換点をいつ頃になると見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

自社の業況が上向き転換点については、「すでに上向き」が15.3%、「6か月以内」が11.3%、「1年後」が22.1%となり、合計で48.7%が現在を含めて1年以内に業況が上向きと回答しています。一方、「業況改善の見通しは立たない」は3.5ポイント上昇の25.5%となっています。

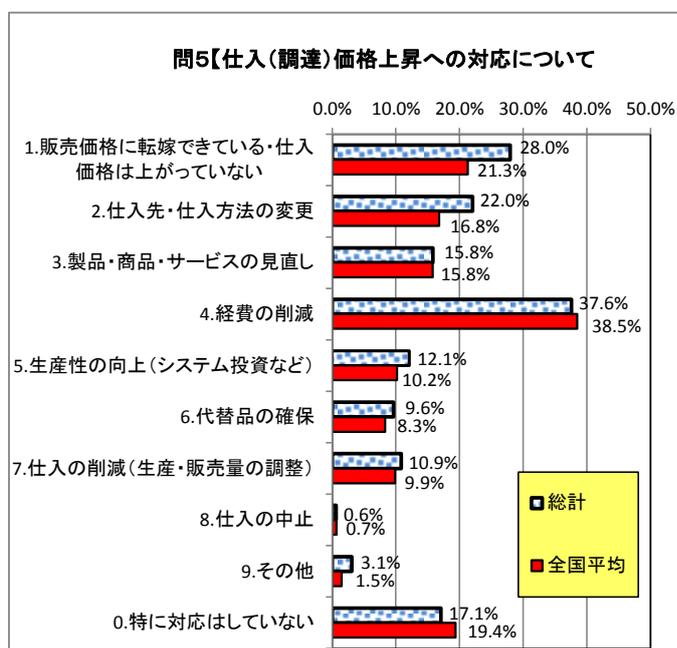
全国調査によると、従業員規模別にみると、従業員10人以上の階層では、軒並み「すでに上向き」が「業況改善の見通しは立たない」を上回っているものの、9人以下の階層では正反対の結果となっており、業況改善は、規模による二極化の様相となっています。



問4	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	昨年結果
1.すでに上向いている	18.6%	13.0%	11.7%	16.5%	12.9%	25.0%	15.3%	8.0%
2.6か月以内	13.6%	13.0%	11.7%	11.4%	7.1%	20.0%	11.3%	14.7%
3.1年後	20.3%	26.1%	20.0%	25.3%	21.2%	20.0%	22.1%	20.8%
4.2年後	5.1%	13.0%	11.7%	11.4%	11.8%	15.0%	10.7%	15.3%
5.3年後	0.0%	4.3%	8.3%	1.3%	9.4%	0.0%	4.6%	11.3%
6.3年超	15.3%	13.0%	5.0%	7.6%	7.1%	15.0%	9.2%	7.0%
7.改善見通しなし	25.4%	17.4%	30.0%	26.6%	29.4%	0.0%	25.5%	22.0%

【問5】様々な分野で原材料・仕入価格の上昇が経営上の問題となっていますが、貴社ではどのような対応を取っていますか。上昇を販売価格に転嫁できている方や、そもそも原材料・仕入価格が上がっていないという方は1を、また、価格転嫁できていない方は仕入（調達）価格上昇への対応について2～0の中から最大3つまで選んでお答えください。

様々な分野で経営上の問題となっている原材料・仕入価格については、「販売価格に転嫁できている・仕入価格は上がっていない」は28.0%となり、全国調査（21.3%）を上回っています。残りの72.0%の対応（複数回答）については、「経費の削減（37.6%）」が最も高く、以下「仕入先・仕入方法の変更（22.0%）」、「製品・商品・サービスの見直し（15.8%）」、「生産性の向上（システム投資など）（12.1%）」が続き、全国調査と同様の結果となっています。一方、「特に対応はしていない」は17.1%（全国19.4%）となっており、多くの企業が何らかの対応を取っていることがわかります。



問5	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
1.販売価格に転嫁できている・仕入価格は上がっていない	26.7%	34.8%	33.9%	18.2%	28.9%	40.0%	28.0%	21.3%
2.仕入先・仕入方法の変更	23.3%	21.7%	22.0%	28.6%	16.9%	15.0%	22.0%	16.8%
3.製品・商品・サービスの見直し	16.7%	30.4%	16.9%	22.1%	6.0%	10.0%	15.8%	15.8%
4.経費の削減	46.7%	34.8%	35.6%	35.1%	38.6%	25.0%	37.6%	38.5%
5.生産性の向上（システム投資など）	28.3%	8.7%	10.2%	6.5%	9.6%	5.0%	12.1%	10.2%
6.代替品の確保	10.0%	4.3%	5.1%	15.6%	8.4%	10.0%	9.6%	8.3%
7.仕入の削減（生産・販売量の調整）	11.7%	4.3%	15.3%	14.3%	4.8%	15.0%	10.9%	9.9%
8.仕入の中止	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	1.2%	0.0%	0.6%	0.7%
9.その他	5.0%	0.0%	1.7%	2.6%	4.8%	0.0%	3.1%	1.5%
0.特に対応はしていない	10.0%	13.0%	16.9%	19.5%	20.5%	20.0%	17.1%	19.4%

合計 / D.I.		201909	201912	202003	202006	202009	202012	202103	202106	202109	202112	202203		
業種区分	項目	分析基準												
	総計	<業況>(実績)	-2.2	-21.3	-40.0	-60.0	-51.2	-42.2	-44.5	-31.0	-28.9	-25.5		
		<業況>(予想)	-4.0	-14.8	-31.8	-38.8	-58.5	-54.0	-55.0	-38.7	-30.1	-35.7	-40.8	
		<売上額>	1.8	-18.5	-43.4	-53.8	-27.6	-22.9	-45.7	-10.7	-9.3	-8.0		
		<売上額>(前年同期比)	-2.8	-24.7	-40.3	-63.7	-63.5	-50.2	-44.5	-2.1	-15.5	-3.7		
		<収益>	-4.0	-21.9	-42.8	-54.5	-30.1	-25.1	-47.5	-16.9	-18.9	-17.2		
		<収益額>(前年同期比)	-7.1	-29.3	-37.8	-59.7	-57.4	-46.5	-45.7	-9.5	-23.0	-12.9		
		<収益>(予想)	-1.9	-8.6	-29.9	-22.5	-40.3	-37.1	-37.9	-16.6	-16.6	-26.7	-38.7	
		<販売価格>	2.2	1.2	-4.7	-14.8	-9.2	-6.7	-8.6	-1.2	2.8	7.1		
		<仕入れ価格>	23.4	26.5	16.3	3.4	8.0	8.9	12.3	31.9	42.2	55.5		
		<資金繰り>【楽 - 苦】	-9.5	-16.0	-23.4	-37.5	-24.2	-19.3	-19.3	-12.6	-12.4	-11.3		
		<人手過不足>【過剰 - 不足】	-44.3	-37.7	-27.8	-2.5	-11.7	-20.5	-17.8	-23.6	-28.0	-30.4		
		<残業時間>	1.5	-1.9	-16.9	-33.2	-26.1	-20.5	-17.2	-10.4	-6.5	-3.4		
		<借入難易度>【易 - 難】	1.2	-0.6	-3.1	3.1	2.5	3.4	0.9	-1.8	-2.2	-1.8		
		<設備稼働状況>	-12.9	-14.8	-10.0	-5.8	-10.1	-11.9	-11.0	-16.0	-13.4	-13.2		
		<設備投資割合>(実績)【%】	31.1	30.6	26.3	23.1	24.2	20.8	23.9	23.0	23.6	25.2		
		<設備投資割合>(予定)【%】	27.2	23.1	22.2	26.6	18.8	19.9	17.7	26.1	23.6	19.6	20.2	
		製造業	<業況>(実績)	0.0	-30.5	-49.2	-61.0	-57.6	-59.3	-58.3	-16.7	-16.7	-37.3	
			<業況>(予想)	-18.3	-20.3	-27.1	-37.3	-74.6	-62.7	-59.3	-43.3	-25.0	-25.0	-33.9
<売上額>			1.7	-23.7	-50.8	-54.2	-44.1	-27.1	-45.0	20.0	-15.0	-1.7		
<売上額>(前年同期比)	5.1		-25.4	-39.0	-62.7	-64.4	-57.6	-45.0	6.7	5.0	8.5			
<収益>	-5.1		-25.4	-50.8	-61.0	-50.8	-32.2	-51.7	6.7	-20.0	-20.3			
<収益額>(前年同期比)	0.0		-27.1	-40.7	-62.7	-61.0	-57.6	-55.0	10.0	-10.0	-6.8			
<収益>(予想)	-8.3		-10.2	-37.3	-11.9	-55.9	-45.8	-27.1	-11.7	-18.3	-5.0	-30.5		
<販売価格>	5.1		1.7	-1.7	-13.6	-5.1	-5.1	-3.3	8.3	11.7	18.6			
<仕入れ価格>	27.1		18.6	22.0	13.6	8.5	18.6	21.7	45.0	70.0	71.2			
<資金繰り>【楽 - 苦】	-16.9		-23.7	-37.3	-33.9	-37.3	-25.4	-28.3	-6.7	-16.7	-13.6			
<人手過不足>【過剰 - 不足】	-32.2		-20.3	-13.6	20.3	1.7	-10.2	-10.0	-26.7	-25.0	-30.5			
<残業時間>	-3.4		-1.7	-11.9	-39.0	-37.3	-35.6	-18.3	8.3	5.0	-5.1			
<借入難易度>【易 - 難】	3.4		1.7	-5.1	13.6	3.4	3.4	6.7	-3.3	-1.7	-11.9			
<設備稼働状況>	-15.3		-11.9	-16.9	8.5	-13.6	-18.6	-15.0	-23.3	-20.0	-15.3			
<設備投資割合>(実績)【%】	37.3		30.5	30.5	25.4	23.7	27.1	31.7	33.3	36.7	32.2			
<設備投資割合>(予定)【%】	33.3		33.9	23.7	37.3	15.3	23.7	20.3	33.3	40.0	30.0	30.5		
卸売業	<業況>(実績)		0.0	-33.3	-21.7	-82.6	-73.9	-39.1	-43.5	-43.5	-30.4	-21.7		
	<業況>(予想)		-17.4	-12.5	-45.8	-47.8	-87.0	-69.6	-69.6	-30.4	-34.8	-30.4	-39.1	
	<売上額>		-12.5	-41.7	-13.0	-73.9	-26.1	-17.4	-34.8	-26.1	-30.4	-17.4		
	<売上額>(前年同期比)	-16.7	-45.8	-21.7	-87.0	-82.6	-60.9	-60.9	-30.4	-26.1	0.0			
	<収益>	0.0	-45.8	-8.7	-69.6	-21.7	-17.4	-34.8	-21.7	-17.4	-13.0			
	<収益額>(前年同期比)	-4.2	-54.2	-13.0	-82.6	-73.9	-52.2	-52.2	-30.4	-21.7	-8.7			
	<収益>(予想)	4.3	-16.7	-29.2	-47.8	-52.2	-47.8	-8.7	-8.7	-26.1	-39.1	-26.1		
	<販売価格>	12.5	12.5	8.7	-17.4	-13.0	0.0	0.0	4.3	17.4	30.4			
	<仕入れ価格>	25.0	37.5	21.7	17.4	8.7	8.7	21.7	30.4	39.1	65.2			
	<資金繰り>【楽 - 苦】	-8.3	-16.7	-21.7	-34.8	0.0	0.0	-8.7	4.3	-13.0	4.3			
	<人手過不足>【過剰 - 不足】	-37.5	-25.0	-21.7	13.0	4.3	-26.1	-4.3	-17.4	0.0	-17.4			
	<残業時間>	8.3	4.2	-8.7	-47.8	-39.1	13.0	-17.4	-30.4	-34.8	0.0			
	<借入難易度>【易 - 難】	4.2	12.5	0.0	13.0	13.0	17.4	17.4	13.0	8.7	13.0			
	<設備稼働状況>	-16.7	-16.7	-17.4	-4.3	-8.7	0.0	-8.7	-17.4	-13.0	-4.3			
	<設備投資割合>(実績)【%】	20.8	12.5	17.4	17.4	26.1	26.1	26.1	26.1	13.0	21.7			
	<設備投資割合>(予定)【%】	4.3	16.7	12.5	30.4	13.0	13.0	21.7	21.7	26.1	8.7	17.4		
	小売業	<業況>(実績)	-32.2	-45.8	-50.0	-83.6	-77.0	-62.3	-60.0	-49.2	-57.6	-31.7		
		<業況>(予想)	-26.3	-35.6	-39.0	-58.6	-82.0	-78.7	-67.2	-50.0	-52.5	-64.4	-40.0	
		<売上額>	-11.9	-30.5	-58.6	-78.7	-41.0	-41.0	-61.7	-18.0	-15.3	-16.7		
<売上額>(前年同期比)		-11.9	-44.1	-43.1	-86.9	-82.0	-67.2	-55.0	3.3	-23.7	-5.0			
<収益>		-15.3	-39.0	-53.4	-65.6	-44.3	-41.0	-63.3	-21.3	-32.2	-40.0			
<収益額>(前年同期比)		-15.3	-50.8	-34.5	-75.4	-67.2	-50.8	-55.0	-13.1	-33.9	-18.3			
<収益>(予想)		-10.5	-8.5	-23.7	-32.8	-54.1	-37.7	-54.1	-18.3	-29.5	-37.3	-31.7		
<販売価格>		-1.7	-1.7	-1.7	-21.3	-14.8	-9.8	-8.3	6.6	15.3	23.3			
<仕入れ価格>		10.2	20.3	1.7	-9.8	0.0	4.9	8.3	26.2	33.9	41.7			
<資金繰り>【楽 - 苦】		-15.3	-27.1	-32.8	-42.6	-21.3	-26.2	-25.0	-23.0	-15.3	-18.3			
<人手過不足>【過剰 - 不足】		-20.3	-28.8	-19.0	0.0	-4.9	-13.1	-15.0	-19.7	-15.3	-18.3			
<残業時間>		3.4	-3.4	-12.1	-24.6	-14.8	-13.1	-15.0	-1.6	-10.2	-5.0			
<借入難易度>【易 - 難】		-3.4	-11.9	-6.9	4.9	8.2	4.9	5.0	0.0	1.7	3.3			
<設備稼働状況>		-6.8	-16.9	-10.3	-9.8	-11.5	-9.8	-13.3	-14.8	-8.5	-13.3			
<設備投資割合>(実績)【%】		20.3	27.1	19.0	14.8	23.0	16.4	16.7	19.7	20.3	25.0			
<設備投資割合>(予定)【%】		21.1	16.9	16.9	13.8	14.8	13.1	16.4	25.0	21.3	16.9	11.7		
サービス業		<業況>(実績)	-2.6	-24.7	-44.9	-74.4	-63.3	-45.6	-59.0	-39.7	-36.4	-34.2		
		<業況>(予想)	-1.3	-19.2	-42.9	-51.3	-70.5	-63.3	-59.5	-53.8	-51.3	-41.6	-44.3	
		<売上額>	-3.8	-10.4	-50.0	-78.2	-22.8	-20.3	-61.5	-14.1	-5.2	-8.9		
	<売上額>(前年同期比)	-3.8	-20.8	-50.0	-71.8	-67.1	-49.4	-64.1	7.7	-14.3	-7.6			
	<収益>	-10.3	-20.8	-44.9	-76.9	-29.1	-22.8	-62.8	-32.1	-13.0	-12.7			
	<収益額>(前年同期比)	-14.1	-23.4	-43.6	-69.2	-60.8	-46.8	-60.3	-3.8	-20.8	-6.3			
	<収益>(予想)	-12.8	-15.4	-35.1	-39.7	-38.5	-43.0	-45.6	-19.2	-15.4	-36.4	-43.0		
	<料金価格>	9.0	13.0	2.6	-14.1	1.3	-6.3	-3.8	-5.1	3.9	1.3			
	<仕入れ価格>	24.4	37.7	24.4	-3.8	13.9	12.7	9.0	19.2	33.8	62.0			
	<資金繰り>【楽 - 苦】	-9.0	-19.5	-17.9	-59.0	-35.4	-27.8	-30.8	-23.1	-23.4	-20.3			
	<人手過不足>【過剰 - 不足】	-48.7	-35.1	-35.9	10.3	-2.5	-15.2	-11.5	-11.5	-22.1	-34.2			
	<残業時間>	0.0	-3.9	-21.8	-46.2	-35.4	-35.4	-43.6	-21.8	-6.5	-3.8			
	<借入難易度>【易 - 難】	0.0	-6.5	-5.1	-1.3	-3.8	-7.6	-9.0	-6.4	-10.4	-7.6			
	<設備稼働状況>	-20.5	-26.0	-15.4	-14.1	-13.9	-17.7	-10.3	-19.2	-19.5	-29.1			
	<設備投資割合>(実績)【%】	37.2	41.6	34.6	29.5	29.1	22.8	28.2	15.4	22.1	19.0			
	<設備投資割合>(予定)【%】	37.2	26.9	24.7	32.1	25.6	25.3	17.7	30.8	23.1	19.5	27.8		

合計 / D.I.														
業種区分	項目	分析基準	201909	201912	202003	202006	202009	202012	202103	202106	202109	202112	202203	
建設業	<業況>(実績)		17.6	7.1	-38.1	-27.4	-19.0	-15.3	-17.6	-23.8	-15.7	-12.9		
	<業況>(予想)		17.6	8.2	-23.5	-19.0	-11.9	-22.6	-44.7	-22.4	-3.6	-26.5	-47.1	
	<売上額>		21.2	-10.6	-39.3	-7.1	-10.7	-12.9	-30.6	-19.0	2.4	-8.2		
	<売上額>(前年同期比)		2.4	-17.6	-45.2	-35.7	-45.2	-37.6	-17.6	-20.2	-20.5	-15.3		
	<収益>		8.2	-7.1	-46.4	-16.7	-10.7	-15.3	-30.6	-16.7	-14.5	-10.6		
	<収益額>(前年同期比)		0.0	-23.5	-46.4	-29.8	-45.2	-41.2	-18.8	-26.2	-26.5	-28.2		
	<収益>(予想)		9.4	-3.5	-31.8	-1.2	-19.0	-25.0	-43.5	-18.8	-6.0	-30.1	-52.9	
	<請負価格>		-3.5	-8.2	-16.7	-8.3	-10.7	-1.2	-12.9	-8.3	-12.0	-8.2		
	<仕入れ価格>		35.3	34.1	17.9	16.7	14.3	10.6	17.6	47.6	49.4	55.3		
	<資金繰り>【楽 - 苦】		-3.5	-5.9	-19.0	-25.0	-19.0	-10.6	-9.4	-8.3	-2.4	-9.4		
	<人手過不足>【過剰 - 不足】		-70.6	-67.1	-34.5	-32.1	-34.5	-38.8	-36.5	-38.1	-54.2	-45.9		
	<残業時間>		4.7	0.0	-23.8	-20.2	-16.7	-14.1	3.5	-19.0	-6.0	-2.4		
	<借入難易度>【易 - 難】		2.4	4.7	1.2	-1.2	0.0	7.1	-3.5	-3.6	-6.0	-2.4		
	<設備稼働状況>		-10.6	-8.2	0.0	-7.1	-6.0	-9.4	-10.6	-11.9	-9.6	-2.4		
	<設備投資割合>(実績)【%】		38.8	35.3	28.6	28.6	26.2	21.2	24.7	29.8	26.5	32.9		
	<設備投資割合>(予定)【%】		30.6	23.5	30.6	27.4	23.8	23.8	20.0	24.7	19.0	21.7	17.6	
	不動産業	<業況>(実績)		-5.0	-15.0	11.1	-40.0	-15.0	-35.0	-15.0	0.0	-5.0	5.0	
		<業況>(予想)		15.0	-20.0	0.0	-5.6	-55.0	-30.0	-15.0	-10.0	0.0	-5.0	-25.0
		<売上額>		0.0	-5.0	0.0	-55.0	-30.0	-15.0	-15.0	-15.0	-15.0	15.0	
		<売上額>(前年同期比)		0.0	15.0	5.6	-55.0	-45.0	-20.0	-30.0	25.0	-25.0	25.0	
<収益>			0.0	0.0	0.0	-55.0	-20.0	-15.0	-15.0	-10.0	-20.0	10.0		
<収益額>(前年同期比)			-10.0	10.0	-5.6	-65.0	-35.0	-15.0	-40.0	15.0	-25.0	20.0		
<収益>(予想)			30.0	10.0	0.0	-16.7	-35.0	-25.0	0.0	-15.0	-10.0	5.0	-20.0	
<販売価格>			-10.0	-10.0	-16.7	-25.0	-35.0	-35.0	-35.0	-15.0	-20.0	-15.0		
<仕入れ価格>			-5.0	-20.0	-5.6	-30.0	-20.0	-30.0	-25.0	-5.0	-10.0	15.0		
<資金繰り>【楽 - 苦】			0.0	10.0	5.6	-5.0	0.0	-5.0	15.0	5.0	10.0	25.0		
<人手過不足>【過剰 - 不足】			-30.0	-15.0	-44.4	-20.0	-30.0	-10.0	-10.0	-20.0	-20.0	0.0		
<残業時間>			-5.0	-5.0	-5.6	-30.0	-15.0	-5.0	-5.0	10.0	0.0	0.0		
<借入難易度>【易 - 難】			5.0	10.0	0.0	-10.0	5.0	10.0	10.0	5.0	20.0	20.0		
<設備稼働状況>			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
<設備投資割合>(実績)【%】			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
<設備投資割合>(予定)【%】			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

